

2010年度

科目名	社会と薬学				
担当教員	翁 健				
配当	薬科4			コード	13740
開期	前期	講時	月曜日3限	単位数	2
授業テーマ	[選択]薬剤師として必要な薬事法規と制度等を学ぶ。				
目的と概要	薬剤師は、その社会活動において、医薬品等の使用、開発、研究、製造、流通をはじめとする公衆衛生分野で重要な役割が期待されている。また、薬剤師は医療職種のひとつであり、その職能を通じて責任をもって質の高い医療を提供できるよう、本講義では、薬剤師を取巻く医療や薬事関係法規、社会保障制度、薬剤経済ならびに地域薬局の果たすべき役割等について、基本的知識とそれらを活用するための基本的態度を修得する。				
成績評価法	小テストや学期末テストの成績、出席態度、レポートを総合的に評価する。				
テキスト	薬学必須講座「薬事関係法規・制度2011」/薬学教育センター編/評言社、 薬学と社会/日本薬学会編/東京化学同人				
参考書	薬事衛生六法学生版2010年版/薬事日報社 薬事関連法規/三輪亮寿編著/南江堂				
履修に 当たっての 注意・助言	普段から新聞記事やニュース等マスコミで取り上げられる薬事や医療等に関する事柄に関心を持つよう心がけて欲しい。 補助教員：初田泰敏				
講義計画					
回数	授業形態	授業内容	到達目標 (SBO)	コア対応番号	学習領域
1	講義	1. 憲法と薬事関係法規との関係 2. 法律の構成 3. 薬剤師と倫理	1. 憲法と薬事関係法規との関係を説明できる。	独自	知識・態度
			2. 薬剤師に関連する法令の構成を説明できる。	C18(1)	知識
			3. 薬剤師の医療の担い手としての倫理的責任を自覚する。	C18(1)	知識・態度
2	講義	薬剤師の責任	1. 法的責任について説明できる。	独自	知識・態度
			2. 医療過誤、リスクマネジメントにおける薬剤師の責任と義務を果たす。	C18(1)	知識・態度
			3. 製造物責任法を概説できる。	C18(1)	知識・態度
			4. 個人情報保護に関する法律を概説できる。	独自	知識・態度
3	講義	1. 社会保障制度 2. 医療基盤(体制) 3. 医療保険制度 4. 医療と経済(薬剤経済) (1)	1. 日本における社会保障制度の仕組みを説明できる。	C18(2)	知識
			2. 日本における医療基盤(体制)の現状を説明できる。	独自	知識
			3. 社会保障制度の中での医療保険制度の役割を概説できる。	C18(2)	知識
			4. 医療保険の成り立ちと現状を説明できる。	C18(2)	知識
			5. 医療保険の種類を列挙できる。	C18(2)	知識
			6. 国民の福祉健康における医療保険の貢献と問題点について概説できる。	C18(2)	知識
			7. 国民医療費の動向を概説できる。	C18(2)	知識
			8. 医薬品の流通の仕組みを概説できる。	C18(3)	知識
			9. 不公正取引の禁止(独占禁止法)、公正競争規約(不当景品類及び不当表示防止法)を概説できる。	独自	知識
4	講義	医療と経済(薬剤経済) (2)	1. 薬物治療の経済評価手法を概説できる。	C18(2)	知識
			2. 代表的な症例をもとに、薬物治療を経済的な観点から解析できる。	C18(2)	知識・技能
5	講義	医薬分業	1. 医薬分業の仕組みと意義を説明できる。	C18(3)	知識

			2. 医薬分業の現状を概説し、将来像を展望する。	C18(3)	知識・態度
			3. 薬局の形態および業務運営ガイドラインを概説する。	C18(3)	知識
			4. 地域薬局の役割を列挙できる。	C18(3)	知識
			5. かかりつけ薬局の意義を説明できる。	C18(3)	知識
			6. 学校薬剤師の役割を説明できる。	C18(3)	知識
6	講義	医薬品開発(治験)	薬事法の重要な項目を列挙し、その内容を説明できる。	C18(1) 独自	知識
7	講義	血液供給体制	1. 安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律を概説し、代表的な医薬品を列挙できる。	独自	知識
			2. 血液製剤の供給体制と需要状況の現状を説明できる。	独自	知識
8	講義	1. 医療法 2. 医師法、歯科医師法 3. 保健師助産師看護師法	1. 薬剤師にかかわる医療法の内容を説明できる。	C18(2)	知識・態度
			2. 医師法、歯科医師法、保健師助産師看護師法などの関連法規と薬剤師のかかわりを説明できる。	C18(2)	知識
9	講義	健康保険法(1)	1. 医療保険の仕組みを説明できる。	C18(2)	知識
			2. 保険医療と薬価制度の関係を概説できる。	C18(2)	知識
			3. 医療費の内訳を概説できる。	C18(2)	知識
10	講義	健康保険法(2)	1. 保険薬剤師療養担当規則および保険医療養担当規則を概説できる。	C18(3)	知識
			2. 診療報酬と薬価基準について説明できる。	C18(2)	知識
11	講義	1. 国民健康保険法 2. 後期高齢者医療制度 3. 介護保険法	1. 国民健康保険法の仕組みを説明できる。	C18(2)	知識
			2. 高齢者医療保険制度の仕組みを説明できる。	C18(2)	知識
			3. 介護保険制度の仕組みを説明できる。	C18(2)	知識
			4. 在宅医療および居宅介護における薬局と薬剤師の役割を説明できる。	C18(3)	知識
12	講義	覚せい剤取締法	覚せい剤取締法を概説し、規制される代表的な医薬品を列挙できる。	C18(1)	知識
13	講義	毒物及び劇物取締法(1) (目的、定義、禁止規定、営業登録、取扱い)	毒物及び劇物取締法を概説できる。	C18(1)	知識
14	講義	毒物及び劇物取締法(2) (表示、譲渡手続き、廃棄・保管、業務上取扱者)	毒物及び劇物取締法を概説できる。	C18(1)	知識
15	講義	1. セルフメディケーション 2. 一般用医薬品 3. 漢方薬、生活改善薬、サプリメント、保健機能食品	1. 地域住民のセルフメディケーションのために薬剤師が果たす役割を討議する。	C18(3)	知識・態度
			2. おもな一般用医薬品(OTC薬)を列挙し、使用目的を説明できる。	C18(3)	知識
			3. 漢方薬、生活改善薬、サプリメント、保健機能食品について概説できる。	C18(3)	知識
授業方法					
一般目標	学習方法	場所	教員数 (補助者数)	教科書以外の教材など	時間(分)
C18(1) C18(2) C18(3)	講義	講義室	1(1)	パワーポイント、配布資料など	90分×15